

別記
贊書

贊書

今回、特秀会主催対配達員、争議、左記条件にて解決し、賃書二通作成し、兩者一通宛呈付次。

卷之三

一筆落筆ヨリ後ニセキ要不參傳心全新之ヲ差傳ス
一筆譲半ノ誠旨ハ全部取消ス

人掌瀬の関連より告辭八金都之ヲ取下シ又ハ左近側亦後事向出隨レテ

徐其著「對外貿易放權」提出之論

右四首詩印上同時之實錄

賜和五年十二月二十一日 財務會長
五十賓文次郎

晚晴簃詩表

卷之三

卷之三

10.29

癸未五年十月二十八日

書林集 目錄

11

卷之三

大清光緒二年安達謙藏殿
社會局官 吉田茂殿
各廳府縣長官 裴(立新)大政局官
立新、都玉、福善、吳慶

（原刊於《社會主義》月刊，一九五九年十一期）

要旨　得タレ加其後復業貿易中央合同組合加入セリ然ニ會社ノ弊病組合入セハ不益ナリトヨモ前項トシテ長足進歩シテ甚に一新ス

旅館業者二旅社ハ從業員ノ勞働組合ニ加入シタルハ後ラニ事ラ
ノ

(1)